



2026年2月1日 末長こぐま保育園 ばなな組担任

朝晩と冷たい風が吹き、冬の寒さを肌で感じるようになりました。気温が低くても子どもたちは元気いっぱい。天気の良い日は散歩や園庭で体を動かすことを楽しんでいます。

ばなな組の生活もあと2か月となりました。ハイハイだった階段の昇り降りが、自分で歩くようになり、散歩の立ち乗りバギーも卒業して友だちと歌いながら歩く余裕があるばなな組さんに日々の成長を感じています。残りのばなな組生活を大切に過ごしていきたいと思います。



### あなたのおなまえは？



ばなな組になったばかりの頃は、「せんせい」と言える子はほとんどいませんでしたが、徐々に職員のことを「せんせい」と呼ぶようになりました。今では〇〇先生と名前を言ったり、言えなくても、「〇〇先生はどこ？」と聞くと、その職員の顔を覗き込んだり指さしたりしています。遊びの中で友だちの名前も登場するようになりました。「あなたのおなまえは？」とインタビューすると、「〇〇です」と自分の名前だけではなく、他の友だちの名前も答えてしまうのがとってもかわいいです。

### のびのび すくすく ばなな組！

1～2歳児は一日当たり11～14時間（午睡を含む）の睡眠が必要と言われています。園生活では、体力や活動量が増えてくる為適度な休息が必要です。4月に30～40分しかお昼寝ができなかった子どもも、保育園生活に慣れ、今では1.5～2時間はお昼寝をするようになりました。規則正しい生活リズムがついた証拠ですね。

給食では、食事量が増え、半数以上の子が完食をするようになりました。最近では、スプーンとフォークを使い分けができるようになっています。是非、ご家庭でもスプーンとフォークで食事をしてみてください。

この一年で心と体がのびのび

すくすく成長しましたね。

### 最近のブーム

子どもたちはおばけやおおかみ、怪獣が出てくるあそびに興味があるようです。園庭では、「おばけ～」と言いながらプランターやフェンスの隙間をのぞいておばけ探しを楽しんだり、職員が「ガオーッ」と声を出すとキャッキヤと喜びながら逃げたりしています。

ばなな組では、製作を通して節分の「おに」を知りました。みんなのおなかにいる「泣き虫鬼」や「おこりんぼ鬼」をやっつけよう！と作りました。

おばけやおおかみ、鬼などを怖がらせる対象ではなく、表現遊びや

「みんなでやっつけた！」の集団遊びとして楽しんでいるため、ばなな組では楽しい“まめまきごっこ”が

出来そうです！



ここにおばけがいるかも！